

 <p>昭和46年開校 平成25年CS指定</p>	<h1>野火止小だより</h1> <p>学校地域教育目標 考え学ぶ子 仲よくする子 たくましい子 地域を愛する子</p>	<p>めざす学校像 -全ての児童が確実に伸びる学校-</p>	
		<p>12月号 令和7年11月28日 新座市立野火止小学校 児童数 543名・学級数 21 学級 住所 新座市野火止 4-9-1 TEL 048-477-1211</p>	

師走 1年間の学習の伸びを確認しながら

校長 丹代 円

### 全国学力学習状況調査の結果から

初めに6年生を対象に行われている全国学力学習状況調査についてです。今年は何語・算数に加え、理科が行われました。

	国語		算数		理科	
	本校	県	本校	県	本校	県
6年	70	68	59	58	64	58

全体的によくできている結果となっています。国語では特に「読むこと」について県よりも11.8%高い問題があります。言葉の変化について書かれた資料を読み、自分が納得したことを他の資料から理由を探して書く記述問題です。目的に応じて必要な情報を見つけることができる力がついていることが分かります。この問題は無回答率が県の1/3程度だったことから、多くの児童に最後まで粘り強く取り組む力が育まれていることも分かります。

### 埼玉県学力・学習状況調査の結果から

続いて、毎年、4年生から6年生までを対象に行われている埼玉県学力・学習状況調査について報告いたします。

	国語		算数	
	本校	県	本校	県
4年	54.7	52.5	68.0	66.2
5年	62.3	62.8	45.3	48.3
6年	63.0	59.3	52.1	52.4

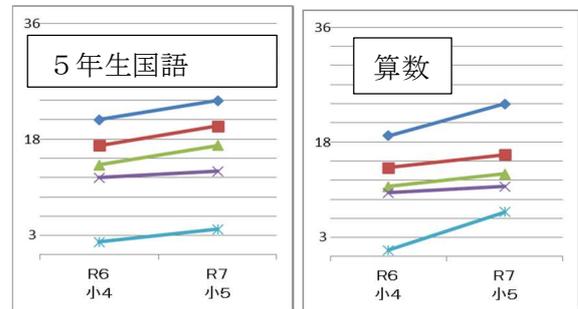
4年生は前年度からの伸びを見ることができないため、教科ごとの傾向となります。国語の領域では、読むことについて9.1%高く、記述式の問題が7.0%高い結果でした。算数の領域では満遍なく高い一方で、記述式の問題は3%低く、無回答率も4%高い結果となりました。算数では問題文をよく読んで理解するとともに、式だけでなく言葉で説明することについて授業での取組を継続して行ってまいります。

5年生からは、前年度からの伸びを見ていきます。

5つの折れ線グラフのうち、1番上が最上位の児童が属するレベル。上から2番目が上位か

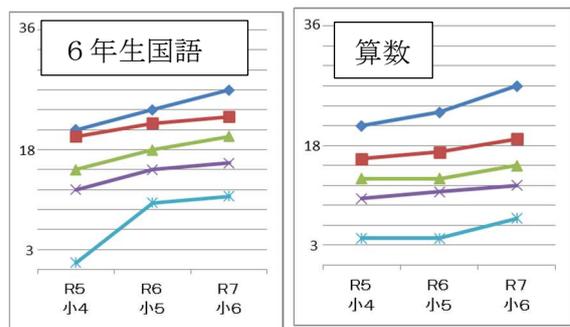
ら25%の児童が属するレベル。上から3番目が中央に位置する児童が属するレベル。4番目が上位から75%の児童が属するレベル。一番下が最下位の児童が属するレベル。となっています。

5年生の国語では、上から4つ目のグラフが横ばいになっているものの、2～3本目のグラ



フは1本目のグラフに近く、5本目のグラフも右肩上がりであることから順調に伸びていることが分かります。

6年生は2年間の伸びとなっています。昨年度急激に伸びた国語の5番目のグラフでは今年



度の伸びは緩やかに。逆に昨年度横ばいであった算数は右肩上がりとなっています。毎年順調に右肩上がりのデータとなる児童もいれば階段状に成長し、全体として右肩上がりになっている児童もいるということが分かります。

これからも、毎日の児童の状況に寄り添い児童の非認知能力を向上させる学級経営を行うとともに、各種データを活用しながら学力向上につながる授業づくりをすすめます。引き続き、全ての児童が確実に伸びる学校づくりのため、授業改善に努めてまいります。